

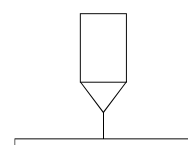
# minamo

ーエポキシ樹脂の注型を用いた積層表現ー

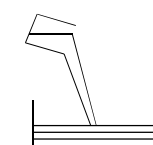
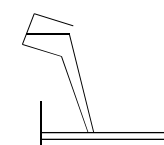
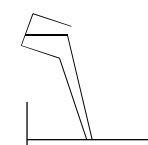


## 制作工程

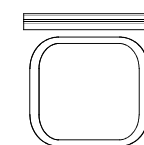
レーザー加工



流し込み



組み立て

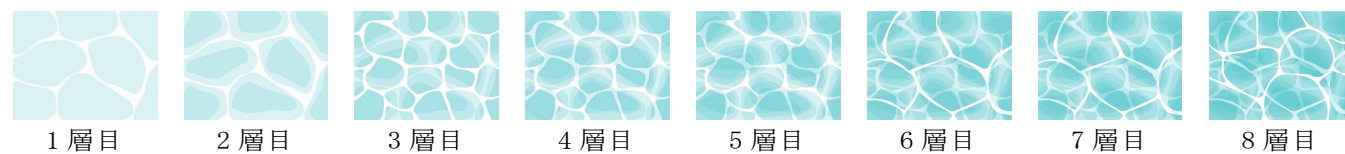


## 背景・目的

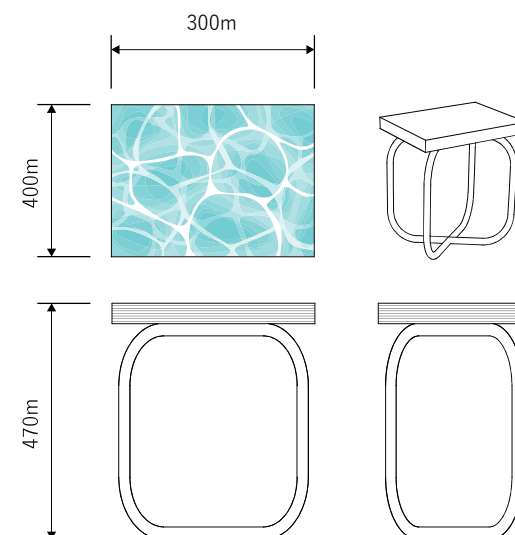
エポキシ樹脂は手軽に入手が可能になったことから、アート作品だけでなくハンドクラフトでも使用される。その際、注型する天板の加工には切削が多く用いられている。本制作では積層表現に注目し、エポキシ樹脂とアクリル板を組み合わせたテーブルを提案する。

## デザイン

透明のアクリル板と白色のアクリル板を交互に重ねることで、積層表現の特徴を活かしている。



## 三面図



## 使用した材料

### 【天板】

- 1、2層目：透明のアクリル板 (t=5mm)
- 3層目：白色のアクリル板 (t=2mm)
- 4、5層目：透明のアクリル板 (t=5mm)
- 6層目：白色のアクリル板 (t=2mm)
- 7層目：透明のアクリル板 (t=5mm)
- 8層目：白色のアクリル板 (t=2mm)

### 【脚】

ステンレス管 (φ 25)  
針葉樹合板 (15mm厚)

### 【樹脂】

スーパークリアエポキシレジン  
レジン用着色剤  
(ブルー、アクアブルー、  
ターコイズ、ライムグリーン)